

市男女共同参画審議会

会長 庄司 恵子さんに聴く

1947年生まれ。上三宮町在住。

JA会津よつば女性部協議会長・いいで地区女性部長として、事業運営に携わっている。平成28年に市男女共同参画審議会委員となり、令和2年度は会長として、市の政策推進に尽力。

また、小学校での豆腐作りやヘルパー資格者によるボランティアなど、地域に根差した活動にも積極的に取り組んでいます。

趣味は、生け花・料理・着付け・レクインストラクター・切り絵など。



【男女共同参画審議会】

市男女共同参画推進条例の規定により、方針の決定、計画の立案などにおいて、男女が共に参画する機会を確保するよう努めるなど、男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策その他の重要事項を審議する組織。

委員：16人(男性7人・女性9人)

任期：2年



↑ 審議会の様子

― 審議会会長に就任されての意気込みを聞かせてください

故・山崎信子様が昨年まで、会長職を長年務められ、数々の地域振興・社会福祉に尽力され、男女共同参画の先駆けとして貢献して来られました。

未熟な私ですが、前会長の遺志を受け継ぎ、副会長はじめ皆さまのご指導・ご協力をいただきながら、安心して暮らせる喜多方にするため、精一杯協力させていただきます。

― 元気の秘訣は？

JA会津よつば女性部の活動は、部員の皆さんと年間の事業計画により日々の生活を楽しく、健康に過ごすための講座や教室を企画しています。元気の秘訣は、楽しく活動、趣味を嗜み、多くの人との出逢いを大切に人生を楽しむことです。

― JA会津よつば女性部の活動内容を教えてください

JA会津よつば女性部は

4地区に24支部があり、会員1600人余りの組織です。各支部、地区、全体で料理教室や交流会、奉仕作業、消費者との交流事業などさまざまな活動を行っています。毎年の継続事業としては、「女のつどい交流会」や「子どもと女性部のつどい」を開催し、地区の方々との交流を図り、特に食文化の伝承や各種イベントに参画して地域活性化に取り組んでいます。



子どもと女性部のつどい
(喜多方支部女性部主催)

― 大切にしていることは？

一つは、私が生まれ育った上三宮町は青山城があった城下町で、国の重要文化財の会津大仏で知られる願成寺や三島神社太々神楽が伝承されています。この伝統ある上三宮を大切に守り伝えて

いきたいということです。もう一つは、農協職員として勤めてきた中でいただいたご指導・ご厚情を忘れないこと。

信条としている言葉「人とのつながりを大切に」「感謝の言葉」「挑戦すること」をいつも心にとどめ、今後も感謝と恩返しのできる気持ちで務めていきたいと思っています。

― これからの男女共同参画社会について

日本は男性社会といわれていますが、私は男性には男性の役割、女性には女性の役割があると思っています。その中で、お互いに尊重し、生活・社会を織り成すことによって、男女共同の意識が生まれてくるのではないかと思います。女性の社会進出に伴い、性別を問わず、子育て、家事、介護など、共に協力し進めていくことで生涯に渡り、安心して暮らせる社会づくりが出来るのではないのでしょうか。

☎ 企画調整課 企画調整班
(24) 5209